



# 学校安全ネットワーク情報

平成22年10月号

Vol. 2

## 市長、教育長が訪問しています！

学校安全ネットワーク推進モデル校の取り組みがスタートしてから、モデル校25校を市長、教育長がそれぞれ視察しています。

市長は「絆学校訪問」として午前中に視察し、保護者や地域の方々に、子どもの見守りが絆づくりに繋がるものと説いています。

教育長も自ら防犯ベストを着て、主に下校時間の取り組みに参加し、学校や地域の方々に感謝の言葉を伝えています。

また、健康教育課職員も巡回し、現場の要望や課題などを収集しています。近日中に、モデル校の特色ある取り組み例を、さいたま市ウェブサイトアップする予定です。

## “Hello Safety” 東岩槻小学校

本校は、学校安全ネットワークの早期立ち上げの必要性を強く認識し、地域9自治会の総会を、PTA会長・防犯ボランティア会長・校長の3名で巡り、その趣旨や必要性を説き、ご協力をお願いをしてきました。同様に、PTA会員にも呼びかけ、地域と家庭が一体となった取り組みを目指しました。幸いにも8名の方々に手を上げていただき、学校安全ネットワークを順調にスタートすることができました。地域の方々が、学校や子ども達にかかる温かいまなざしや思いを改めて強く感じ、感謝するとともに、「地域の子もたちは地域で守る」の合言葉のもと、この取り組みを更に推進させなければいけないと意を強くしたところです。

このほか、「あいさつ運動推進モデル校」の研究委嘱を受け、地域と家庭の一体化を模索しています。日常のこのような取り組みが、子ども達の防犯に大いに役に立っています。ボランティアさんの多くは、本校に通学する児童は既におりませんが、「子どものため、子どもが好き」の一点でこの運動に参加していただいている方もおり、あいさつ運動の更なる広がりや充実を心強くしているところです。

今後も、学校安全ネットワークを核に家庭・地域・学校が連携し、「できる範囲の

ちょっとした工夫」を積み重ね、安心安全な学校づくりに努めてまいります。

## “Hello Safety” 尾間木小学校

本校地域は、旧尾間木村のよき伝統を受け継ぎ、「尾間木地区学校連絡協議会」（中尾小、大牧小、向小、東浦和中、尾間木中、本校）を組織し、地域・保護者・学校が様々な場面で一致団結、協力して児童生徒の健全育成に努めています。

本校は、防犯活動についても地域を挙げて活動しており、特に平成16年度に文部科学省「地域ぐるみの学校安全推進モデル事業」委嘱時の実践を生かした活動を継続しております。具体的には、見守り、安全パトロール（保護者） 登校指導、下校指導、安全パトロールの実施（教職員） 青色燈巡回パトロール、地域防犯活動の実施（尾間木地区防犯事業推進会議） 地域巡回活動、夏季巡回活動の実施（青少年育成尾間木地区会）

「子どもひなん所110番の家」における見守り活動（各110番の家） 登下校時等の見守り、安全パトロールの実施（各自治会防犯ボランティア） 児童向けの啓発活動（交通安全教室等） 「緊急連絡網」の一括作成、配布 学級懇談会時「児童待機場所」設置 携帯電話等による緊急連絡メール導入 さらに、「防犯速報」を作成して防犯ボランティアに配布するなど、地域連携の特色を生かした活動を地道に実施しております。



両校とも、登下校は防犯ボランティアの皆さんが見守ってくださいます。

## 防犯ワンポイントアドバイス

子どもたちの見守りにご協力いただいている



「防犯ボランティア」と「子どもひなん所110番の家」の皆さんとは、日頃から情報交換が必要ですね。このたび、「防犯ボランティアマニュアル」と「110番の家マニュアル」を更新しましたので（健康教育課ライブラリー）、各戸訪問の際等にご活用ください。子どもたちにも、防犯ベストを着たボランティアの方々を見たら元気に挨拶するよう指導し、110番の家の方々にはお礼に何うなど、提案されたいかがでしょう。